

国土交通省認定講座
東日本大震災、地域型復興住宅建設技術講習会のご案内

都市低炭素化促進法（都市の低炭素化の促進に関する法律）が2012年8月29日の参議院本会議で可決、成立しました。同法は12月4日施行予定であり、法施行と共に低炭素建物認定制度も発足する見込みです。2020年頃には、建築確認申請と住宅の省エネルギー化をリンクさせ、省エネをしっかりとしない住宅には確認申請をおろさない方向で検討が進んでいます。このように、住宅の省エネルギー化は、今後の住まいづくり、復興住宅づくりにおいても避けては通れません。

住宅の省エネルギー化が重要になってきている中、平成25年1月26日（土）・27日（日）に、住宅の省エネルギー化をテーマとした技術講習会を開催致します。テキストを用いて、住宅の省エネルギー化についての考え方を学んでいただきます。[テキストで省エネ技術を学ぶ]

講座に参加することで、住宅省エネ技術に関する認識が確実に高まります。みなさまの参加をお待ちしております。

テキストで **省エネ技術** を学ぶ



【技術講習】会場：仙台市 青年文化センター 研修室2
仙台市青葉区旭ヶ丘 3-27-5 TEL022-276-2110

- 1月26日（土）参加無料、**要予約**（12月末予約締切、添付の様式で）CPD6単位
10：00～17：00 「準寒冷地版自立循環型住宅への設計ガイドライン」技術講習 テキスト代3,600円
講師：澤地孝男（独立行政法人建築研究所 環境研究グループ長）
桑沢保夫（独立行政法人建築研究所 環境研究グループ 上席研究員）
三浦尚志（国土交通省国土技術政策総合研究所 主任研究員）
齋藤宏昭（足利工業大学 准教授）
- 1月27日（日）参加無料、**要予約**（12月末予約締切、添付の様式で）CPD6単位
9：00～12：00 「既存住宅の省エネ改修ガイドライン」技術講習 テキスト代2,500円
講師：桑沢保夫（独立行政法人建築研究所 環境研究グループ 上席研究員）
齋藤宏昭（足利工業大学 准教授）
- 13：00～16：00 「北方型住宅」解説書等による高断熱高気密技術を中心とした省エネルギー住宅技術
テキスト代3,000円
講師：奈良謙伸（㈲会社奈良建築環境設計室 代表）



主催 社団法人日本建築家協会東北支部 代表者 支部長 渡邊 宏
宮城県仙台市青葉区二日町 17-21 北四ビル 3F

事務局 地域型復興住宅建設推進委員会 大竹 雅之 URL:<http://www.mystudio.co.jp/fukukoujyutaku.htm>
TEL 022-342-0830 FAX 022-342-0831 E-mail: toshi-research@sky.bbexcite.jp



社団法人 日本建築家協会東北支部
地域型復興住宅建設推進委員会 事務局 大竹雅之
FAX : 022-342-0831
Mail : toshi-research@sky.bbexcite.jp

「準寒冷地版自立循環型住宅への設計ガイドライン」(26日)
「既存住宅の省エネ改修ガイドライン」(27日午前)
「北方型住宅」解説書等による高断熱高気密技術を中心とした省エネルギー住宅(27日午後)
技術講習 in 仙台
《受講申込書》

受講者名	ふりがな
会社名	
所属・役職	
勤務先住所	〒
電話番号	
FAX番号	
E-mail	
下記の日程表に、各講義の参加有無にまるをつけてください。 尚、テキスト取り寄せの関係上、 予約締め切りは12月末 とさせていただきます。	
26日 準寒冷地版	参加(テキスト代 3,600円(必須)) 不参加
27日午前 既存住宅改修版	参加(テキスト代 2,500円(必須)) 不参加
27日午後 北方型住宅	参加(テキスト購入) 不参加 参加(テキスト不要) ※テキスト代 3,000円。テキスト購入は任意(出版先から購入可能)ですが、講習はテキストに沿って行うため、購入をお勧めします。